

健康日本21（第二次）最終評価報告書 骨子案（令和3年12月20日版）

第1章 はじめに

I 健康日本21（第二次）の策定の趣旨・経過

1. 健康日本21（第二次）の策定の趣旨

2. 健康日本21（第二次）中間評価の概要

（参考）目標設定、データソース等が再設定された項目一覧

II 健康日本21（第二次）に関連する主な施策の動向

○ 健康日本21（第二次）の進捗を確認し着実に推進することを目的として、平成26年7月より厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会に「健康日本21（第二次）推進専門委員会」を設置した。健康日本21（第二次）の進捗状況や目標の在り方等に関する事項や、その他の健康日本21（第二次）の推進に関する事項について、定期的に検討を行い、平成30年9月には中間評価報告書をとりまとめた。

- 資料：健康日本21（第二次）について
- 資料：健康日本21（第二次）目標項目一覧
- 資料：健康日本21（第二次）に関連する計画等の概要

第2章 最終評価の目的と方法

I 最終評価の目的

II 最終評価の方法

○ 目標に対する実績値の評価や諸活動の成果の評価を行うとともに、これまでに行われてきた21世紀の健康づくり運動プラン全体についての評価を行い、得られた課題等を次期国民健康づくり運動プランに反映させる。

- 資料：健康日本21（第二次）の最終評価について
- 資料：健康日本21（第二次）最終評価の方法について

第3章 最終評価の結果

I 結果の概要（全体の目標達成状況の評価）

II 各領域の評価（評価シート【様式2】）

1. 健康寿命の延伸と健康格差の縮小
2. 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防
 - (1) がん
 - (2) 循環器疾患
 - (3) 糖尿病
 - (4) COPD
3. 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上に関する目標
 - (1) こころの健康
 - (2) 次世代の健康
 - (3) 高齢者の健康
4. 健康を支え、守るための社会環境の整備に関する目標
5. 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善に関する目標
 - (1) 栄養・食生活
 - (2) 身体活動・運動
 - (3) 休養
 - (4) 飲酒
 - (5) 喫煙
 - (6) 歯・口腔の健康

III 諸活動の成果の評価

1. 健康日本 21（第二次）の計画期間中に行われた特徴的な取組
2. 都道府県・市区町村・団体の取組状況の評価

IV 健康日本 21（第二次）最終評価の総括

- 5つの基本的な方針に基づいて設定した53項目について、その達成状況を評価・分析する。
- 国、地方公共団体、企業・団体の取組状況の整理・評価を行う

- 資料：目標達成状況の概要
- 資料：目標項目 評価一覧
- 資料：評価シート 様式 1
- 資料：評価シート 様式 2
- 資料：関連資料
- 資料：取組状況の評価のための調査の結果

第4章 21世紀の健康づくり運動全体としての評価と次期国民健康づくり運動プランに向けての課題

I 21世紀の健康づくり運動全体としての評価

1. 現状
2. 国内外の健康づくり運動に関する動向
3. その他（国民の健康意識の変容等）
4. 20年の評価のまとめ

II 次期国民健康づくり運動プランに向けての課題

○ これまでの国民健康づくり運動が、国民の健康意識や行動変容等にどのような影響を与えてきたかも含め、健康日本 21 から続く大きな流れの中で、我が国の健康づくり運動全体を国際的な公衆衛生施策の潮流も踏まえながら評価し、次期国民健康づくり運動プランに向けての課題を整理する。

- 資料：国内外の健康づくり運動に関する動向
- 資料：次期健康づくり運動プランに向けた課題について（案）

参考資料

国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針

（平成 24 年厚生労働省告示 430 号）

健康日本 21（第二次）推進専門委員会設置要綱

健康日本 21（第二次）推進専門委員会構成員名簿

健康日本 21（第二次）推進専門委員会の開催状況

健康日本 21（第二次）推進専門委員会における最終評価のスケジュール概要